

Lohas-Style 通信

スローライフ・たいむす。

TIMES



☆さりげない優しさ☆ こんにちは、パート社員の“あきこ”です。季節は梅雨・・・雨がずっと何となく気分もすっきりしませんよね。湿気でジメジメして、お洗濯の乾きはよくないし・・・私は個人的には、天気は晴れの方が心もすっきりして、元気になる気がしてすきなんですよね。だから雨の日の朝なんかは「あ～あ～」と少しため息。出勤するのがちょっと億劫になっちゃったり・・・そうは思ってもちゃんと出勤してますよ。(笑)

そんな雨の日に会社に出かける途中、とって心があたまる出来事がありました。横断歩道で信号待ちをしていたこと。私の斜め前にレインコートも着ないで自転車に乗っている50代くらいの女性が同じように待っていました。そしてもうひとり、60代後半くらいの女性が立っていました。まもなくしてその女性が自分の傘を、自転車に乗った女性のあたまの上にしだし、濡れないように入れてあげたのです。私は「あれ？知り合いなのかな？・・・」と思って見ていたら、どうやら違うような・・・なぜそれがわかったかという、その50代の女性は信号が変わるや否や自転車をこぎ始め「傘をそっとさしだしてくれた・・・」ということに気がついていない様子でした。赤の他人にもかかわらず入れてあげる優しさ・・・とっさにそんな行動ができる女性を見て、「あんな女性のように私も年を重ねたいな・・・」と思った瞬間でした。雨の日の憂鬱な気分も一気に吹き飛んでしまいました。ただ残念だったのは、自転車に乗った女性が傘に入れてもらったことに全く気がついていないこと。気がついてさえいれば自転車の女性も「ありがとう」の言葉も返せただろうに・・・。

相手を思いやる気持ち・・・とても大切に思った出来事でした。

『完成見学会』 in okegawa



先月行われたMさま邸の見学会のこと。担当した一級建築士が会場に訪れました。そこで自身がデザインした格子など色々と確認しながら・・・「ここはこうでああで・・・」とそのいきさつについて延々と語っていた。

だれもが経験する道

～さいたま市見沼区Hさま邸～



いつもパパと一緒に楽しそうに遊んでいるRちゃん。



その横で、ママとコーディネーターとで設備や仕様など色々と打合せ。

図面を見ながら、床の種類を決めたり、漆喰にしようかどうか・・・どんな住まい方が良いのか色々と検討していたHさまご家族。



・・・きっかけ・・・

「そろそろ自分たちの家が欲しい・・・」そう思って家のことを考え始めたのは今から2年近く前・・・

既に私たちオガワホームで建築していた親しい友人から話を聞き、モデルハウス相談に訪れました。

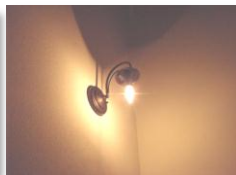
・・・誰もが経験する道・・・

最初から「こういう家にしたいよね」と住まいの方向性が一致しているというご家族は、ごく稀な話・・・当初、Hさまが訪れたのは家づくりについてようやく一歩踏み出した頃。「どんなところに住んで、どんな家にしたら良いのか・・・」とご夫婦で考え始めた時期でした。

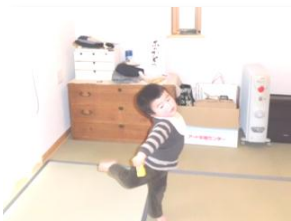
・・・住まいづくりの方向性・・・

通勤に便利で駅からほど近い場所に住めれば何も注文住宅でなくとも良いと考えていたご主人。自然素材につつまれた家を望んでいた奥様。互いの方向性は、まだ開きがあったようです。しばらく経ったある日「土地を買って、家を考えよう」と意見がまとまり、それから土地探しが始まりました。いざ探してみると、なかなか住みたいと思う土地が見つからず、一時は「建売にするしかないかな・・・」と思った時期もあったようです。しかし、Hさまはあきらめませんでした。

土地を探す間、何度も足を運んで実際には建てた家の様子を見ていたこともあり、その頃は既にご夫婦の方向性は一致していたのです。そして昨年春、住む場所が決まり、同年12月、家が完成しました。



どうしても、漆喰の家にしたかったというHさまご家族の住まい。



入居後、ご自宅に伺ってみました。すると、さらに大きくなり、いままで以上に元気に遊んでいるRちゃんに妹ができ、更に家の中を元気にかけずりまわっていました。次にあう頃、Rちゃんはどうか成長しているかな。楽しみです☆